

星のや沖縄 (沖縄県・読谷村)
沖縄発祥の空手「唐手」の心得を学び、自分と向き合う
「琉球唐手 (トゥーディ) 滞在」を通年開催
～国内外から注目度が高まる空手で、沖縄の新たな武道ツーリズムを創出～
開始日：2022 年 9 月 1 日より

各施設が独創的なテーマで、圧倒的非日常を提供する「星のや」。日本一のプールを有する*1 沖縄ラグジュアリー最高峰「星のや沖縄」では、沖縄発祥の空手「唐手」の心得を学び、自分と向き合う「琉球唐手 (トゥーディ) *2 滞在」を 2022 年秋より通年で開催します。東京オリンピック以降、国内外での空手の注目度はますます高くなり、日本代表・沖縄県出身の喜友名 諒選手の金メダル獲得をきっかけに、沖縄県や空手に対して更なる興味関心が生れています。施設内に道場がある星のや沖縄では、リゾートに滞在しながら本格的な稽古に没頭できる他、海を望む客室やスパ、滋味あふれる食事で心身共にリフレッシュできます。

*1 星のや沖縄のプールは、「Travel and Leisure ラグジュアリーアワード アジアパシフィック 2023 Japan Hotel Pools NO.1」を受賞しました。

*2 唐手＝空手の前身となる沖縄の武術の古称。沖縄の言葉で「トゥーディ」と呼ぶ。



背景

空手は沖縄発祥の武術です。「手 (ティ)」と呼ばれる沖縄古来の武術が中国の武術と融合し、「唐手 (トゥーディ)」と呼ばれる現在の空手の基礎になりました。唐手には本来試合という発想はなく、護身術や自己鍛錬の手段とされ、向き合うのは自分自身であり、唐手の稽古を通じて自分を磨くことが目的であるといわれます。星のや沖縄では、唐手の精神を学ぶことが自分自身と向き合う機会に繋がると考え、2021 年秋に期間限定プログラムとして「琉球唐手滞在」を開催いたしました。東京オリンピックを契機に、沖縄県や空手に対して興味関心が更に高まり、沖縄を代表する文化をより多くの方に体験を頂きたいと考え、2022 年 9 月より通年開催のプログラムに変更いたします。

「琉球唐手滞在」の特徴

1 道場で唐手の心得を学ぶ

施設内の道場で、唐手の稽古を滞在中毎日行います。稽古を担当するのは、読谷村で道場を構え今年で62周年を迎える名門「上地流空手道拳優会」の有段者の方々です。上地流拳優会は海外にも200の支部を持ち、心技両面を磨くことを大切にしています。稽古では身体を動かすだけでなく、唐手の歴史や大切な心得をじっくりと教わります。基礎の型から学び、徐々に深く本格的な内容へ移るため、初心者でも参加可能です。そして2日目には、唐手と共に発展を遂げ、両方を学ぶことで技が深まるとされる沖縄古来の武器術・琉球古武道の稽古を行います。実際に棒や釵さいを使用して、沖縄で育まれた武術の歴史や心得を体感することができます。



プログラムの拠点となる「道場」

敷地内にある道場は、赤瓦の屋根に開放的な窓、縁側を備えた平屋の建物です。道場の窓を開けると、正面には気持ちのよい芝生が広がり、その奥には海が見えます。当プログラムでは、この道場を貸し切り、体験に集中できる環境を整えています。



2 動禅瞑想で自分と向き合う

かつて、沖縄唐手の使い手たちは、他の人に強さをひけらかさず、闇に隠れて人目を避けながら鍛錬を詰んでいました。当プログラムでは、日中の稽古を振り返って行う「動禅瞑想どうぜんめいそう」の時間を毎日設けています。動禅瞑想とは、座った態勢で己と向き合う座禅に対して、武道の所作を通して己と向き合う瞑想方法を表す造語です。稽古で覚えた型を無心で繰り返すことで、瞑想を行います。砂浜では波音を聞きながら、自然の中でじっくりと自分と向き合います。



3 指圧で調べ、泡盛でまどろむ

稽古の間の時間には、「指圧」で身体を調べます。海を望む客室に国家資格を持つ指圧師が伺い、プライベートな空間でリラックスしながら、稽古で緊張した心身をほぐします。また、客室には泡盛の入った甕かめと、泡盛用の酒器「カラカラ」を用意しています。古来より唐手と泡盛の関係は強く、唐手の使い手も泡盛を嗜たしなみ、休息を得ていました。客室では泡盛で晩酌を楽しみながら、静かに自分と向き合う時間を過ごします。



滞在スケジュール

<1日目>

- 15:00 チェックイン
- 17:00 [稽古1] 立ち方・固定基本・移動基本・普及型I (1.5時間)
夕食
- 20:00 動禅瞑想 道場にて (30分)
お休み前に泡盛で身体を和らげる

<2日目>

- 10:00 [稽古2] 前日復習・古武術を取り入れた型・試割り練習 (1.5時間)
- 14:30 客室で指圧を受ける
夕食
- 19:00 動禅瞑想 自然海岸にて (30分)
お休み前に泡盛で身体を和らげる

<3日目>

- 9:00 [稽古3] これまでのおさらい・試割り本番 (1.5時間)
- 12:00 チェックアウト

「琉球唐手滞在」概要

- 期間 : 通年
- 料金 : 1名 84,300円 (税・サービス料10%込) *宿泊料別
- 含まれるもの : 唐手稽古 (3回)、動禅瞑想 (2回)、指圧 (1回)、泡盛セット
- 定員 : 1日1組 (2名まで)
- 予約 : 公式サイト (<https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/hoshinoyaokinawa>) にて2週間前まで受付
- 備考 : 天候により実施内容が変更になる場合があります。

参考 地域の道場に伝わる空手の習得「武道ツーリズム」

武道ツーリズムは、スポーツ庁がスポーツを通して地域活性化を図る取り組みとして推進する「スポーツツーリズム」の一環です。空手や柔道などの武道を通じて日本の文化や歴史を学ぶ、主にインバウンド向けの観光施策です。沖縄で生まれた空手は、現在では、世界中に1億3千万人の愛好家がいるといわれています。コロナ前には、発祥の地ならではの稽古ができると年間約7000人が空手目的に沖縄県を訪れていました。施設内に道場がある星のや沖縄では、リゾートでのくつろぎと共に歴史ある流派の本格的な稽古が体験でき、新たな武道ツーリズムの楽しみを提案します。詳細：[沖縄空手振興ビジョン](#) (沖縄県)

参考

- 日本を代表する空手家 喜友名 諒選手の緊迫感あふれる稽古の様子を含む、道場を徹底紹介する動画を公開
プレスリリース：[星のや沖縄の道場を紹介する動画を公開](#)

■星のや

「その瞬間の特等席へ。」をコンセプトに、各施設が独創的なテーマで、圧倒的非日常を提供する「星のや」。国内外に展開する各施設では、その地の風土、歴史、文化をおもてなしに繊細に織り込み、出合った季節にしか味わえない最高の瞬間を体験していただくことで、訪れた人を日々の時間の流れから解き放つ。

URL : <https://hoshinoya.com>



■星のや沖縄

海と共に暮らす、琉球文化を昇華させた「グスクの居館」。沖縄の史跡から発想を得た「グスクウォール」と自然海岸に囲まれた敷地に、色彩豊かな畑と庭、海に臨む客室や沖縄文化を体験する道場が広がる、沖縄の贅沢を集めた海岸線に沿うリゾートです。

*星のや沖縄のプールは「Travel and Leisure ラグジュアリーアワード アジアパシフィック 2023 Japan Hotel Pools NO.1」を受賞しました。

参考リリース <https://www.hoshinoresorts.com/information/release/2023/06/253501.html>



所在地 : 〒904-0327 沖縄県中頭郡読谷村儀間 474

電話 : 050-3134-8091 (星のや総合予約)

客室数 : 100室・チェックイン: 15:00 / チェックアウト: 12:00

料金 : 1泊 136,000円～ (1室あたり、税・サービス料込、食事別)

アクセス: 那覇空港から車で約1時間 (空港リムジンバスあり<有料>)

開業日 : 2020年7月1日

URL : <https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/hoshinoyaokinawa>

本リリースに関する報道関係からのお問合せ先

星野リゾート 広報 TEL 050-3537-2445 / E-mail pr-info@hoshinoresorts.com